

令和元年度 防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座を開催しました

「防災ボランティアコーディネーター」は、災害時に「支援を必要とする人」と「支援をするボランティア」の架け橋となります。

1月26日（日）、田原福祉センターで、「防災ボランティアコーディネーター」の技術、知識の向上を目的に、フォローアップ講座を開催しました。

令和元年10月に発生した台風19号の豪雨災害で、災害ボランティアセンター（以下、災害VC）運営支援を経験した社協職員及び災害VC支援活動を経験した市職員の活動事例発表を行いました。

その後、市内の防災ボランティア団体であるVOCS^{ボックス}田原の皆さんが講師となり、電話を使用してのニーズ依頼受付、実際に災害が起きた時に運営する災害VCの立ち上げ演習を福祉センター全体で行いました。

講座終了後には、参加者に修了証が手渡され、1日を通して有意義な講座を開催することができました。



▲災害ボランティアセンター開設準備



▲電話を使用してのニーズ依頼受付

第27回東三河ボランティア集会 in 新城 令和にひびけ ボランティアの輪 ~清流のリレー できることからスタート~

2月8日（土）、新城文化会館で、第27回東三河ボランティア集会在開催されました。

この集会は、東三河のボランティアが参加し、ボランティア同士の交流や活動の活性化を目的に毎年会場を移して開催されています。田原市からは約90名のボランティアが参加し、会場に集まった約400名のボランティアの皆さんと交流を図りました。

午前“地域を元気にするために～奥三河の活動から学ぼう～”をテーマに、NPO法人てほへ副理事長の大脇聡氏による講演会が行われ、午後は活動発表、交流体験ブース、物づくりブース、展示ブース等に分かれて各々の活動をアピールしながら、情報交換を行いました。

次回は豊川市で開催予定です。



▲大脇 聡 氏による講演会



▲活動発表の様子
環境ボランティアサークル亀の子隊



▲展示ブースの様子

第6回ボランティア紹介セミナーを開催しました

2月22日（土）、田原福祉センターで、第6回「きっと見つかる！あなたに合ったボランティア」ボランティア紹介セミナーを開催しました。

このセミナーは、ボランティアに興味がある方が対象で、ボランティアを始めるきっかけづくりとして、平成29年9月30日に初めて実施し、今回で6回目の開催になります。

「ボランティアってなに？」をテーマに『ちょボラ講座（ちょっとしたボランティア講座）』を行った後、セミナー参加団体による『活動紹介』を行いました。その後の『相談交流タイム』では、参加者が積極的にボランティア団体のテーブルを回り、普段の活動の様子を聞いていました。

